



J R イーストユニオン関東

ジェイール・イーストユニオン関東エリア地方本部	
〒105-0021	東京都港区東新橋2-8-28
NTT03-642-9687	J R057-7333
発行/齊藤弘昭	編集/教宣部

J R 連合の仲間と山梨県早川町

地域活性化ボランティア活動に参加！！

～地域社会とのパートナーシップを考える～

2008 年度から山梨県早川町で活動を開始した地域活性化ボランティア活動が、6 月 11 日（土）～12 日（日）に開催されました。この活動は J R 連合が「J R 20 年の提言～7 つのパートナーシップ」で提起する「地域社会とのパートナーシップ」の具体化の一環として、早川町の N P O 「日本上流文化圏研究所（上流研）」と連携し展開している地域活性化ボランティア活動であり今回で 17 回目を迎えます。



この活動はオイスカ「富士山の森づくり」、東日本大震災「被災地海岸林再生プロジェクト」などとあわせて、J R 連合が、労働組合の社会的な役割の一環として取り組んでいるボランティア活動のひとつで、今回のボランティアには、J R 連合傘下の組合員と共に J R E ユニオン関東エリア地本から中村執行委員、吉田光晴さんが参加しました。

山梨県早川町は、J R 身延線沿線の急峻な山々に囲まれたところに位置し、過疎化が進み、地域によっては人口の約半数が 65 歳以上といういわゆる限界集落になっています。今回の活動では、農道や公民館の草刈り、用水路、害獣よけ柵の整備、不慣れな作業でしたが、終了後には「見違えるように綺麗になった」と地域の皆様に喜んでいただきました。汗をかいた後、J R 連合の仲間とのバーベキュー交流会で親睦を深め明日への充電を行いました。

二日目も、作業を継続した後は、公民館で早川町の方々の手料理を囲み、現地の方々との交流会が行われ、早川町の現状や取り組み等々を伺うことが出来た。今後も、イーストユニオンとして各種ボランティア活動などに積極的に参画し、地域社会との連携など、労働組合としての役割を考えていきたいと思えます。



2016/6/12